

最新のコスト削減手法！

一切の設備投資ナシで経費削減をする方法とは？

電力会社へ電気契約変更申請書を提出するだけで、「合法的に」一定の電気を消費している企業や店舗の電気料金を削減できます。

健

康と地球環境に対する意識の高いライフスタイル、ロハス（LOHAS）という言葉をよく耳にするようになった。

ロハス（Life Style Of Health And Sustainability）の頭文字をとった造語で、「ココロとカラダ、地球にやさしいライフスタイル」を表す言葉だ。欧米から発信されたこの言葉は、今や新しいライフスタイルの価値観として大いに注目されつつある。

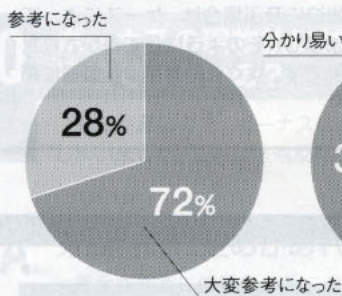
持続可能で環境に優しい経済活動のためにも、一人ひとりが地球の未来を考慮した省エネ活動に貢献し、かつ、それによって企業の経済的なコストも削減できるようになれば、地球にとっても経営者にとっても、それは申し分ない利益となることは容易に想像できる。

しかし、そのためのノウハウを習得するにはどうしたらいいのか分からない、という方も多いはずだ。経費削減の王道、固定費（電気・水道・ガス）の削減・節約をするのにも、何から調べればよいか迷うことだろう。

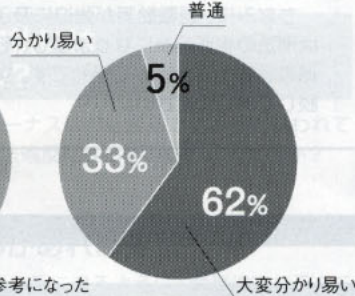
コスト削減は各企業が時代の勝ち組となる条件として欠かせないものだが、電

研修会参加者の声

講座内容



講師の説明



(役に立ったこと)

- 実例を上げた研修で分かり易い
- 今後の営業活動の仕方
- 営業スキルアップ
- 内容がしっかりしている
- 業種ごとの営業切り口
- 既成概念の打破

様々なメディアでも注目されています

- 「フジサンケイビジネスアイ」に掲載 (2005.1.25)
- 「産経新聞」にも研修会が掲載 (2003.8.29)
- 「建設工業新聞」に関連記事が掲載 (2004.2.19)
- FMラジオ (東京) 「サンデーブランチ」で紹介

気が既存の電気会社以外からも購入できるといふことすら、世間にはあまり知られていないのではないだろうか。

実は消費者は、おのずと必要以上の光熱費を払っているのが現状なのだ。従って、電気契約会社を変更するだけでも、大幅なコスト削減が可能だという。

電気料金はその形態によって金額に大

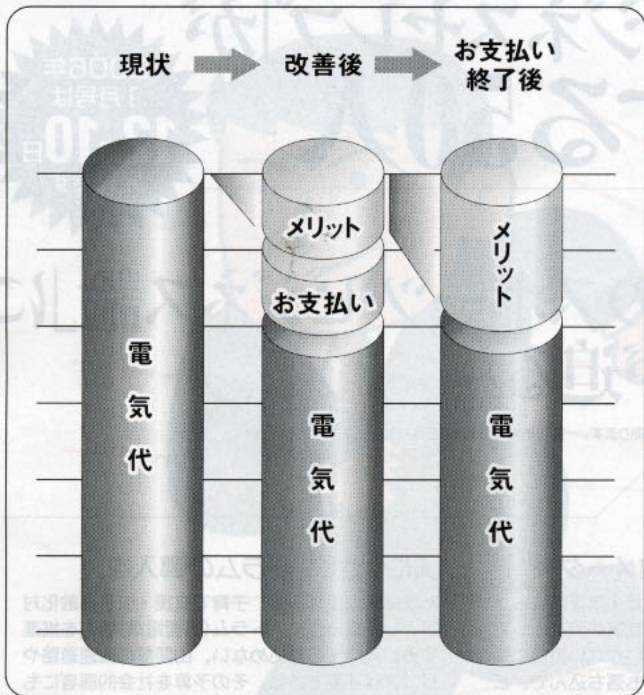
きな差額が生じる。また、電力の小売完全自由化を睨み、各地の電力会社で新しい電力料金体系を用意するようになった。

さらに自由化により、例えば東京の事務所や住居に、より安い料金の電気を北海道電力や沖縄電力などから供給してもらいうことも、現在では可能となっている。考え方は通信の自由化と同じで、顧客が

■各契約企業の削減料金実績

契約企業の業種 (勤務地)	年間電気料金		削減料金/年間 (削減率)
	申請前	申請後	
スーパー (大阪府)	1262万 8522円	1111万 3100円	151万5422円 12.00%
工場 (神奈川県)	726万 2589円	589万 2657円	136万9932円 18.90%
ガリンスタンド 3店舗 (東京都)	247万 9080円	179万 5628円	68万3452円 27.60%

■電気代削減メリット



**エスコは業界オンリーワンの
経費削減コンサルティング、創出・支援企業です。**

ESCO
Energy Service Company

株式会社エスコ
〒604-0835
京都市中京区高宮町206
(御池通間之町東入) 御池ビル4階

お問い合わせ頂いた方に、小冊子を無料でお届けします。
研修会のお申し込み・お問い合わせは

【インターネットで】
<http://www.esco-bb.jp/business.html>

【メールで】
nagai@esco-bb.jp

【お電話で】
☎075-223-3008

※お客様から頂いた個人情報、
当社からのご案内(イベント・メールマガジン等)にのみ使用致します。

自らの判断で電力会社を選ぶことが出来る時代になってきているのだ。

投資を行わないコスト削減事業 電力自由化の波に乗り遅れてはならない

では、どのような基準で電力会社を選べばよいのか。それは、それぞれの電気利用者にも最も適した電力形態にしていくために、まず使用実態の「調査」と「診断」を受けることが先決だ。そして購入単価を見直し、それぞれの供給約款の組み合わせを変えることによって、使用実態に即した適正な電気料金を算出することになる。

経費削減コンサルティングとは、初期投資が一切必要なしというだけでなく、経費削減実現金額から約半分の報酬を受け

取るという形の完全成功報酬型ビジネスを指す。

電気を使わない企業や店舗は存在しないので、あらゆる業種業態の企業が提案対象となり、その需要は計り知れない。具体的には、電力会社へ一般電気の契約変更申請書(図面と申請書類)を提出するだけで、ある一定の電気を消費している企業や店舗の電気代を削減できる仕組みだ。電力会社の電気料金規定に基づいた合法的な申請であるため、苦情やトラブルなどは一切ないという。

その報酬の仕組みとは、例えば、月間10万円程度使用している店舗や企業の電気料金を15%削減出来る場合、現在の電気料金と削減率、そして50%の報酬割合と年間12ヶ月をかけたものになる。つまり、

この例で言えば、年間9万円の報酬を受け取れるというわけだ。

こうした報酬システムを利用し、成功を収めたChand(シーハンド)代表上野さんは、経費削減コンサルティングとして独立。開業3ヶ月で成約したのが15件ほど。現在も大手企業と商談中。確実に喜んでもらえる事業内容なので、やりがいも大きいという。

そんなコスト削減ビジネスのコンサルティング業をサポートし、展開する株式会社エスコの電気代削減研修会が好評だ。同社はコスト削減ビジネスにおけるパイオニアであり、ここまでのノウハウやナレッジを提供する会社にはないため、業界オンリーワンの地位を築いている。北海道から沖縄まで170店舗もの代

理店を抱えて全国展開し、コスト削減コンサルティングの独立開業支援まで行なう。

研修会を受け、エスコ事業についての知識を蓄積する。あとは顧客の開拓に力を注げばよい。電力会社などへの申請は同社が代行してくれる。

他にも電気の次はガス、水道といった具合に様々なコスト削減の提案をしていけばいいのだ。

研修会には、この総合コンサルティングサービスを習得するために企業の総務や経理の役職の人々も参加している。

自身のキャリアアップや、転職・私生活にも生かすことのできるコスト削減技術を習得して、環境問題や省エネのことを考えながら、ロハスな生活を送ってみてはどうだろうか。